

1. 本授業科目の基本情報

科目名（コード）	コミュニケーション I		TGB227
講義名（コード）	コミュニケーション IC		TGB227C
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	GB
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	伊藤 玲	時間数	30
成績評価教員	伊藤 玲	講義期間	通年
実務者教員		履修区分	選択
実務者教員特記欄		授業形態	

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	本授業は、GB生が在籍寒中に、経済社会で活躍できるビジネスマン、あるいは起業を念頭において、経営運営ノウハウの特に、ITリテラシー、経営、マーケティング面についてのリテラシーをつけることを目標にする。学習をGB2ゼミとしての授業である。
全体の内容と概要	講義をしつつ、ディスカッション、質疑応答、いろいろな具体例を挙げながら進める。
授業時間外の学修	経済社会の変化、企業行動について、勉強した理論などを使って分析してみる。
履修上の注意事項等	①マーケターになる人材作り（まずはアナリストITリテラシー） ②ビジネス理論の知識や具体例の学習

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理能力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数	出席率X 0.3 (小数点以下切り上げ)	授業中の活動評価点 (5点を基準に加点・減点)
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画		
回	到達目標	授業内容
1	オリエンテーション	情報表現と処理手順
2	情報リテラシー 1	パソコンの基礎とその周辺、及び社会の変化
3	情報リテラシー 2	インターネットの活用とその基礎
4	情報リテラシー 3	インターネット時代とその変化
5	情報リテラシー 4	情報機器の基本操作
6	情報リテラシー 5	情報社会とコンピュータ
7	情報リテラシー 6	モラル、ネチケット等について
8	前半のまとめ	1～7回の復習とまとめ
9	経営学知識の概要 1	企業と経営、企業・会社の概念と諸形態、所有・経営・支配と経営目的
10	経営学知識の概要 2	会社機関とコーポレート・ガバナンス、日本型企業システムなど
11	経営学知識の概要 3	経営戦略の体系と理論、全社戦略、事業戦略
12	経営学知識の概要 4	機能別戦略、経営戦略の策定と経営環境
13	経営学知識の概要 5	組織に関する基礎理論、経営組織の基本形態
14	経営学知識の概要 6	企業組織の諸形態、組織の制度・管理・文化
15	前期試験/演習結果	試験

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	参考書籍をもとにしたプリント（PDF）を配布。
参考文献・資料等	* 個別では是非購入してほしい。特に資格試験受験を考えている方は、購入し、積極的に勉強してほしい。 『情報活用試験3級 公式テキスト3級/2級』（一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団 監修 2022. 4） 『経営学検定試験公式テキスト1 経営学の基本』（中央経済社）
備考	いろいろなテキストを使ってきます。